

テフラ分析結果一覧表

地域	地形面	孔番	番号	上限深度(m)	下限深度(m)	中間深度(m)	採取日	分析前の推定	分析結果
八郎潟 隆起域	A1	G-4-H	T1	2.60	2.62	2.61	12月7日	SK,Toya等後期更新世広域テフラ	火山ガラスなし、非テフラ
	A1	B-57-H	T1	-	-	0.20	1月29日	耕作土底部の微小軽石	To-aのの可能性大
	A2	B-60-H	T1	-	-	0.32	1月29日	腐植土底部の微小軽石(一粒のみ)	To-aのの可能性大
	A3	G-8-H	T1	-	-	3.40	12月7日	SK,Toya等後期更新世広域テフラ	(To-a由来ガラスを含む可能性大)
八郎潟 沈降域	A1L	G-1-H	T1	-	-	4.03	12月7日	To-H漂流軽石	To-Hの可能性大
	A3延長	B-1-H	T1	-	-	9.65	12月7日	完新世テフラ(白色粘土)	火山ガラスなし、非テフラ
	A3延長	B-1-H	T2	-	-	3.80	1月28日	微細漂流軽石 (To-H?)	To-Cu(5.5ka)の可能性 (To-Hではない)
	A3延長	B-2-H	T1	7.51	7.54	7.53	12月7日	完新世テフラ(白色粘土)	ガラス少なく判定不能
	A3延長	B-2-H	T2	12.77	12.81	12.79	12月7日	To-H漂流軽石	ガラス少なく判定不能
	A2延長	B-4-H	T1	8.24	8.27	8.26	12月7日	完新世テフラ(淡褐色粘土)	火山ガラスなし、非テフラ
	A2延長	B-5-H	T1	3.63	3.67	3.65	12月7日	完新世テフラ(淡褐色粘土)	火山ガラスなし、非テフラ
	A2延長	B-5-H	T2	-	-	5.96	12月7日	To-H漂流軽石	火山ガラスなし、非テフラ
浅内沼 沈降域	A1H	B-6-N	T1	7.13	7.22	7.18	1月15日	K-Ah等完新世テフラ(淡橙色漂流軽石?)	火山ガラスなし、非テフラ
	A1H	B-6-N	T2	82.23	82.27	82.25	1月27日	微細な軽石伴う砂層	給源不明、n=1.498 ~ 1.501
	A1H	B-6-N	T3-1	-	-	102.70	1月27日	Yk-Y漂流軽石	給源不明、焼石岳-山形テフラ(Yk-Y)に似る
	A1H	B-6-N	T3-1	103.10	103.15	103.13	1月27日	微細な軽石伴う砂層 (Yk-Y層準?)	給源不明、焼石岳-山形テフラ(Yk-Y)に似る
	A1H	B-6-N	T4	-	-	111.45	1月27日	中～後期更新世広域テフラ(円磨された軽石)	ガラス変質発泡不良
	A1H	B-6-N	T5	-	-	133.40	1月27日	中～後期更新世広域テフラ(円磨された軽石)	給源不明、n=1.502 ~ 1.504
	A1H	B-8-N	T1	9.00	9.06	9.03	12月7日	淡橙色シルト(K-Ah等火山灰?)	十和田テフラ由来物含むが微量
	A1H	B-8-N	T2	6.75	6.95	6.85	12月24日	To-H漂流軽石?	To-H由来であることは確実
	A1H	B-8-N	T3	-	-	23.31	12月24日	To-H降下火山灰? (ガラス確認済み)	ガラス少なく判定不能、十和田のガラスではない
	A1H	B-8-N	T4	-	-	63.93	12月24日	明灰色シルト(中～後期更新世テフラ?)	ガラス少なく判定不能
	A1H	B-8-N	T5	-	-	78.60	12月24日	漂流軽石(中～後期更新世テフラ?)	給源不明、焼石岳-山形テフラ(Yk-Y)に似る
浅内沼 隆起域	MD	B-7-Y	T1	4.17	4.23	4.20	1月14日	泥炭直上のラミナを伴う砂層 (Aso-4,SK)	火山ガラスなし、非テフラ
	MD	B-7-Y	T2	-	-	4.35	1月14日	泥炭中の漂流軽石? (Aso-4,SK)	火山ガラスなし、非テフラ
	MD	B-7-Y	T3	14.57	14.61	14.59	1月14日	砂丘砂下部Toya	Toya確実
	MD	B-7-Y	T4	-	-	15.03	1月14日	Toya直下の火山灰薄層?	火山ガラスなし、非テフラ
米代川	A1	G-14-N	T1	-	-	1.95	12月7日	To-a火砕流	To-aのpf 確実
	D1	B-10-N	T1	11.88	11.93	11.91	12月27日	To-a火砕流	To-aにTo-H混入か?
	D1	B-10-N	T2	65.89	65.95	65.92	12月27日	To-H火砕流～泥流	To-Hの pf1- m fの可能性大
	D1	B-10-N	T3	-	-	75.60	1月14日	高市軽石質火山灰起源漂流軽石?	給源不明、To-Hではない
	A1	B-11-N	T1	0.46	0.49	0.48	12月27日	To-a火砕流	To-aのafa (降下火山灰)とみられる
	A1	B-11-N	T2	45.43	45.48	45.46	12月27日	To-H火砕流～泥流	To-Hの pf1- m fの可能性大
	A1	B-12-N	T1	1.89	1.93	1.91	12月27日	To-a火砕流	To-aのpf 確実
	A1	B-12-N	T2	47.66	47.72	47.69	12月27日	To-H火砕流～泥流	To-Hの pf1- m fの可能性大